

「こうずら ほうずら」は市民のみなさんでつくるページです。
 市政や広報に対するご意見や身近な話題など、どんどんお寄せください。
 宛先 ● 〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 広報情報課広報広聴(内線1366)

こね

10月の てがみから

▼は広報広聴担当より

毎年この時期は、きのこのジコウボウを楽しみにしているのですが、今年あまり見かけず残念に思っていたところ、親せきからいただき、今年初めての「タナボタ」でした。具を多めにして、きのこの汁を何杯か楽しみました。やっぱり秋の味覚って幸せを感じます。
 (田中町2) T・Tさん

▼カラマツ林に生える「ジコウボウ」は、学名をハナイグチといいますが、まんじゅう形の表面は粘液で光り、裏がスポンジのようになっていて見分けがつきやすいですね。肉厚でやわらかく、キノコ汁には欠かせません。今年は雑キノコが少ないようですが、秋になったら、やっぱり食べたくまりますね。

久しぶりに1時間ばかりウォーキングを楽しみました。車でなげなく通っている道を歩いていると、色々なめずらしい発見がありました。というのも、木の下においしそうな実が落ちていて、その実はヤマボウシの実だとわかりました。また、その実をサルが食べに来たと聞いてびっくり。サルさんもおいしかつたことでしょう。
 (川岸上2) M・Yさん

▼実りの秋。色づく木の実は、たとえ食べられなくても、とてもおいしそうで美しいですね。真っ白な花(実は葉ですっけ?)と好対照の赤い実をつけるヤマボウシ:サルが食べるということは、人間が食べてもおいしいのでしょうか?そういえば、サルナシ(猿梨)という野生の果物がありますが、あれはまさにキウイフルーツ!...美味です。

秋の夜長になって、本もゆつくり読めるようになりました。最近、映画で話題になった「**剣岳**」の本を買ってきました。寝る前に読んでいます。楽しみ楽しみ...。
 (天竜町3) Y・Kさん

▼「**剣岳**」は、原作者が諏訪出身の新田次郎ですし、これからの季節は、雪化粧していく北アルプスを眺めながら読み進むことができそうです。読書の秋にはもってこいのチョイスですね。12月には映画のDVDも発売になるとか。評判の作品を、読後にもう一度楽しんでみるのもいいかもしれません。

平成22年 岡谷市成人式のお知らせ

開催日:平成22年1月10日(日) 午後1時から受付

※1月11日(成人の日、月曜日)ではありませんので注意してください。

会場:カノラホール 大ホール

対象者:平成元年4月2日から平成22年4月1日までの出生者で、本市に在住する人および本市に親族が在住する人

募集:新成人該当者で、司会などの手伝いをしてくれるスタッフを募集します。ご希望の人は生涯学習課までお問い合わせください。

平成22年岡谷市成人式の対象となる人、ならびにそのご家族へ式典への参加ご案内のハガキを、11月上旬にお送りする予定です。12月に入ってもハガキが届かない場合は、生涯学習課までご連絡ください。なお、ハガキは以下のように送付します。

状況例	式典案内ハガキの送付先
①成人を迎える本人が岡谷市に住居する場合	市民生活課に登録されている本人の住所
②本人は市外に転出、親などが岡谷市に在住の場合	市民生活課に登録されている親などの住所
③本人もその親なども市外に転出している場合(市外に転出していても、岡谷市式典に参加することはできます)	ハガキをお送りすることができませんので、送付する住所を生涯学習課までご連絡ください。



昨年の様子

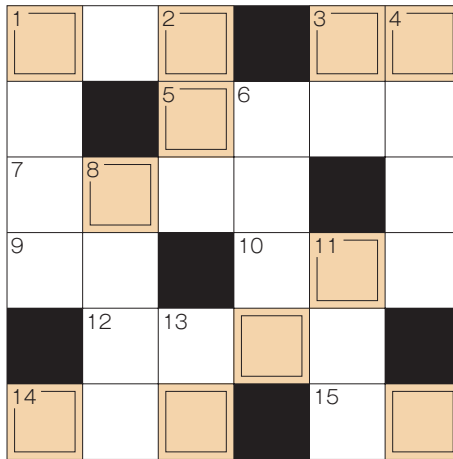
問合せ ● 生涯学習課(内線1231)

広報クイズ No.287 クロスワードパズル

問題

二重枠の文字を並べ替えると岡谷に関係のある言葉ができます。それを答えてください。

正解者の中から抽選で5名にロマネット入浴券をお送りします。



◆ヨコのカギ

- 1 小口太郎作詞「〇〇〇周航の歌」
- 3 〇〇手町、〇〇下町
- 5 製糸で栄えた群馬県の姉妹都市
- 7 有り難くない諏訪湖名物
- 9 ふたつひと組
- 10 鍋物につきもの。〇〇〇タケ
- 12 これにふれると怒られます
- 14 取りつくすべもない。〇〇〇ほろろ
- 15 〇〇ワード、〇〇ボード、〇〇パー

◆タテのカギ

- 1 蚕糸博物館に併設されている
〇〇〇〇考古館
- 2 5~6月の日曜日早朝、人気のバス
- 3 数が多いこと。屋、長、万
- 4 上顎が剣のように鋭く伸びた魚。美味
- 6 菱川師宣作「〇〇〇〇美人」
- 8 横河山は「〇〇〇〇の森百選」に
選ばれています
- 11 はは〇〇〇だね。暢気
- 13 岡谷名物うなぎは、これも美味

●応募方法…はがきに答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、ひと言(市政や広報に対するご意見や身近な話題など)をそえて「〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)広報クイズ係」までお送りください。11月10日必着。(ひと言は「こえ」に掲載させていただく場合があります)

●前回(10月号)の答えと当選者 「イルフプラザ」
正解数35通(応募総数36通)の中から抽選でK・Mさん(川岸東1)、A・Oさん(天竜町2)、I・Mさん(加茂町4)、W・Nさん(長地権現町2)、M・Kさん(川岸中2)にロマネット入浴券をお送りします。



世界 de Go! 岡谷市国際交流協会だより

www.oiea.jp Tel.24-3226



HOTニュース「イングリッシュ・キャンプに行ってきました」

9月26日・27日に、国立信州高遠青少年自然の家でイングリッシュ・キャンプが行われ、英語づけの楽しい2日間を過ごしました。



中山 貴博

驚くほど、多様な文化的背景を持った人々が集まり、有意義な交流が出来てとてもよかったです。楽しいゲームや寸劇などで、参加者全員が楽しむことができ、英語に親しむとてもよい機会だったと思います。

小口 好子

キャンプには6人ものネイティブが参加してくれて、国際的な雰囲気なかでネイティブ・イングリッシュを聴き、私も思う存分英語がしゃべれて最高のキャンプでした。来年もぜひ企画してください。私も、英語を必要とするボランティア活動には、これからも積極的に参加したいと思います。

日達 真由美

英語で過ごす2日間は、とても勉強になりアクティビティもたくさん用意されていて、その一つひとつが楽しく、本当に楽しめました。たくさんの新しい出会いがあり、参加者は皆、英語を話そうという意欲があり、とても刺激になりました。

笠原 芳文

大勢の参加者、そして愉快的なリーダーのみなさんと積極的に会話をしたり、ゲームをしたり、実にすばらしい2日間を過ごすことができました。このイベントの体験は、英語学習のあり方を考えさせられただけでなく、どうしたらモチベーションを持ちながら、色々なことに取り組むかを、あらためて考えさせられました。

長谷川 佳子

興味があって申し込んだものの、初めて会う人ばかりのなか、当日の朝まで不安で緊張していましたが、主催者のメルヴィンさんのあいさつから始まった2日間は、さまざまなアクティビティの珍しい体験と学習の連続。年を忘れて、楽しませていただきました。

今井 かや乃

会場に着くなり、いきなり英語でお互いを知る質問タイム。うっかり日本語を使うと水鉄砲のピュンピュンシュートのお仕置き。キャー!! 冷たい(笑)。明るいネイティブティーチャーたちが引っぱってくれ、笑いの絶えない2日間でした。グループリーダーのErin、あなたの笑顔は最高!